

新潟県建築士会報 2026-9



今月の記事

- ・再任のご挨拶
- ・定時総会報告
- ・第2回理事会報告
- ・ボウリング大会
- ・全建女報告
- ・全県交流会 in 加茂
- ・こーひーブレイク
- ・全県交流会 in 魚沼
- ・会議報告
- ・会員ログイン情報
- ・会員情報

再任のご挨拶

田中 隆司

このたび、令和8・9年度の公益社団法人新潟県建築士会会長に再任され、引き続きその重責を担わせていただくこととなりました。これまでの6年間にわたり、会員の皆様から賜りましたご信任とご支援に、心より感謝申し上げますとともに、今後2年間の責任の重さに、あらためて身の引き締まる思いであります。

本会を取り巻く課題としては、会員数の減少と高齢化、若い世代や女性会員の加入促進、財政基盤の健全化などがあります。加えて、社会の中で建築士会の存在意義をいかに高めていくか、また、地震や豪雨などの自然災害が頻発する中で、建築士として地域にどう貢献していくかが、これまで以上に問われています。

私は、こうした課題をやむを得ないものとして受け止めるのではなく、今こそ建築士会自らが変わるべき時であると考えております。そのことを踏まえ今後2年間は、誰もが参加しやすく学び合える会づくり、世代や職種を越えてつながる環境づくり、必要性の視点に立った事業の見直し、災害時に地域に貢献できる体制づくり、そして会員一人ひとりが誇りを持てる組織づくりに全力で取り組んでまいります。

会長一人の力で組織を変えることはできません。役員だけでも、委員会だけでもなく、会員一人ひとりの思いと行動があってこそ、建築士会は前に進みます。これまで築かれてきた歴史と伝統を大切にしながら、未来に向けて必要な改革に真摯に取り組み、会員の皆様が誇りを持って所属できる建築士会を築いてまいります。ともに考え、ともに行動し、皆で力を合わせながら、皆がより良くなれる次の時代の建築士会をつくっていきましょう。今後とも、より一層のご理解とご協力、そして積極的なご参画を心よりお願い申し上げます。

定時総会報告

7月30日に新潟東映ホテル（新潟市）にて令和8年度定時総会を開催しました。
正会員数1,447名 出席者87名 委任状1,017通 議長：大関 一夫(新潟支部)

第1号議案 令和7年度事業報告及び決算（監査結果の報告）

異議無く承認されました。

第2号議案 定款の改正

異議無く承認されました。

第3号議案 役員の選任

総会議案書33ページに記載の通り、理事30名、
監事4名が選任されました。

報告事項1 令和8年度事業計画及び予算



第2回理事会報告

総会終了後、同会場にて新役員による理事会が開催されました。

議案1 代表理事・業務執行理事及び副会長・専務理事・常務理事の選定

下記の通り選定されました。

役 職	氏 名	備 考
代表理事	田 中 隆 司	再任
業務執行理事・副会長	高 橋 達 平	再任
業務執行理事・副会長	石 澤 聡	新任
業務執行理事・副会長	上 村 康	再任
業務執行理事・専務理事	相 田 幸 一	再任
業務執行理事・常務理事	田 中 みちよ	再任
業務執行理事	近 山 富 貴	再任・総務委員長

議案2 定款第24条第2号に規程する順序

会長職務の代行順は高橋達平、上村康、石澤聡の順で決定しました。

議案3 名誉会長並びに顧問及び相談役の選任

役職	氏 名	備考
名誉会長	川 ノ ロ 信 一	再任
顧問	吉田 六左エ門	再任、元衆議院議員
	渡 邊 齊	再任
	水 澤 清	再任、新潟県建築住宅課長
	細 道 博	再任、新潟県営繕課長
相談役	阿 部 雅 春	再任

予告 ボウリング大会のご案内

ボウリングが苦手な方でも豪華景品が狙える賞もご用意してあります。スコアなど気にせず、お気軽にご参加ください！

日 時 : 令和8年11月7日(土) 14:30～ (受付14:00～)

会 場 : POP BOWL 長岡(長岡市台町2-4-56)

参加費/人: プレー代1,500円(2ゲーム、靴代込み)、懇親会費5,500円(予定)

チーム編成: 各支部より4人1組の支部対抗チーム戦

ルール: 1チームの2ゲームトータルピン

表彰: チーム戦1位、個人戦1位、2位、3位、他多数

詳細は次号でご紹介します。どうぞお楽しみに！



活動報告

☆全国女性建築士連絡協議会 参加報告

長岡支部 上石 茂美

令和8年度第35回全国女性建築士連絡協議会が、7月19、20日に東京にて開催されました。毎年たくさんの刺激を受ける全建女ですが、今回の基調講演には「ここまでやるのか!？」と、刺激というより衝撃を受けました。地球環境やエネルギー問題をテーマに、自然と建築が共生する環境デザインを手がけるSUEP.の主宰である末光弘和さんと末光陽子さんの講演で紹介された「淡路島の住宅」は、建物の外側に外皮を重ねた構造で日射を遮蔽しつつ、窓を開けてもプライバシーを気にしないで海風を取り込むことができます。大会の他に現地参加の新潟県メンバーで、会場近くの「蟻鱚鳶ル」(ありますとんびる)という三田のサグラダファミリアと呼ばれる建物を見学したり、今年3月にオープンした高輪ゲートウェイ駅近くの「MoN Takanawa」を見学したり、日本橋から「お江戸 TOKYO クルーズ」に参加して隅田川から重要文化財に指定された橋を見たり、もちろん夜は懇親会で交流を深めたり、盛沢山の全建女でした。



※抜粋版でお届けしました。全文は<https://www.025arc.net/activity/2608193.html>

「全県交流会 in 加茂」のご案内

主管：新潟県建築士会三南支部

三南支部エリア加茂市を舞台に全県交流会を開催いたします。創建1300年を迎える青海神社を起点に、蔵通りの中に佇む大正時代の古民家をリノベーションした一棟貸切の宿や大正期の旧銀行建築などを巡ります。地元酒蔵の趣を楽しむ懇親会など、越後の小京都を感じていただける企画です。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和8年10月30日(金) 13時55分～(13時40分受付開始)

集合：JR信越本線 加茂駅東口(ショッピングパーク〈メリア〉側)

内容：越後の小京都・加茂の街並み散策、建築見学(加茂市役所様解説)

①青海神社、②古民家の宿《古中天》、③旧賀茂銀行、他

懇親会：割烹 阿部(加茂市新町2-1-37) 17:30～

参加費：街歩き(無料)、懇親会：8,000円

定員：30名

申込み：9月30日(水)までに所属支部へお申し込みください。

詳細は<https://www.025arc.net/news/2608201.html>



こーひーブレイク

2019年のラグビーワールドカップ日本大会から、家族の共通の趣味がラグビー観戦。シフト勤務の妻も観戦の日には休みを取得して行くこともある。特に二人の娘がラグビー好き。シーズンになると嫌がらずに親父と一緒に観戦してくれる。日帰りでの愛知往復なんてのも嫌がらずについてきてくれる。日本のプロリーグには多くの世界的スターが所属している(オールブラックスの選手やOBも所属)。そんな選手を間近で見て、握手したり、サインを貰ったりできるのも魅力の一つ。仕事を忘れて夢中になれることがあることは良い事だと自分に言い聞かせて、複数のチームのファンクラブの会費を払う日々…。年間いくらか使っているんだと年に数回だけ、反省する初老の推し活。

まちづくり委員会 中島 一貴(南魚沼支部)

「全県交流会 in 魚沼」のご案内

主管：新潟県建築士会北魚沼支部

北魚沼支部では、「令和8年度全県交流会 in 魚沼」を開催します。今回は、国重要文化財に指定され、映画「蔵」の撮影場所としても知られている「豪雪地帯の豪農の館 目黒邸」を訪れます。その後は、玉川酒造の「越後ゆきくら館」を見学します。視察後は懇親会を予定しており、魚沼の地酒を味わいながら、参加者同士の親睦を深めていただきます。皆様のご参加を、北魚沼支部一同お待ちしております。

日 時：令和8年11月13日（金）13時40分～

会 場：目黒邸 → 越後ゆきくら館 玉川酒造 → ゆ〜パーク薬師

会 費：7,000円 ※研修会のみ参加者は1,000円

申込み：10月20日（火）までに所属支部へお申し込みください。

詳細は <https://www.025arc.net/news/2608181.html>



主な会議報告

◆第21回広報委員会(8月20日(木)) Zoom

①会報9月号掲載記事 ②R9.1月からの会報

◆第10回女性委員会(8月7日(金)) Zoom

①全建女参加報告 ②ガタツ子スクール

ホームページ 会員専用ログイン情報のお知らせ

【令和8年9月16日～10月15日の会員専用ログイン情報】

ユーザー名 20260916

パスワード KURI(くり)

会 員 情 報

おくやみ ご冥福をお祈り申し上げます。

<新 潟> 滝沢 誠 様

<中魚沼> 樋口 明弘 様

今月の写真 ～新潟支部～「学校をリノベーションした施設に宿泊」

先日宮崎県と鹿児島県に研修に行った際、かつて「日本一海に近い小学校」と言われていた鹿屋市立菅原小学校をリニューアルした体験型宿泊施設「ユクサおおすみ海の学校」に泊ってきました。校舎に一歩足を踏み入ると、懐かしい木の匂いと教室の佇まいがそのまま残り、大人でも思わず子どもの頃の記憶がよみがえります。海に面した絶景のロケーションを活かし、校庭では焚き火やアウトドア体験、体育館ではスポーツ合宿、さらにカヤックや海遊びなど多彩なアクティビティが展開され、廃校が地域資源として新たな価値を生み出していることを実感しました。この取り組みは高く評価され、九州観光まちづくり AWARD やグッドデザイン賞などを受賞し、廃校活用の成功事例として全国的にも注目されています。地域の記憶を丁寧に受け継ぎながら、観光・教育・交流の拠点として再生させた姿は、少子化が進む地方における学校再利用の可能性を感じました。今回の研修で実際に宿泊し、教室で過ごす夜や、海風が吹き抜ける朝の校舎を体験することで、建築が持つ「時間をつなぐ力」を改めて感じました。新潟でも同様の課題が進む中、廃校が単なる“過去の遺産”ではなく、地域の未来を育む場として再生し得ることを学んできました。

新潟支部長 鈴木 淳

令和8年9月1日発行

公益社団法人新潟県建築士会 〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 県公社ビル3階

TEL 025-378-5666 FAX 025-285-2911 E-mail kensikai@025arc.net

URL <https://www.025arc.net/>